決 算 書

令和6年度

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

社会福祉法人 長光福祉会

法人単位資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

		八 石 · 区互届匝四八				
		勘定科目	予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
		保育事業収入	88, 784, 000	88, 768, 960	15, 040	
-	収入	受取利息配当金収入	15, 200	13, 956	1, 244	
事業活動		事業活動収入計(1)	88, 799, 200	88, 782, 916	16, 284	
活動		人件費支出	65, 875, 000	65, 859, 662	15, 338	
に		事業費支出	10, 115, 000	10, 097, 741	17, 259	
による収支	支出	事務費支出	6, 222, 000	6, 206, 988	15, 012	
収		支払利息支出	85, 000	84, 900	100	
		事業活動支出計(2)	82, 297, 000	82, 249, 291	47, 709	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6, 502, 200	6, 533, 625	△31, 425	
施	収					
施設整備等による収支	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
備等	支出	設備資金借入金元金償還支出	3, 816, 000	3, 816, 000		
によ		固定資産取得支出	200, 000	195, 250		
収収		施設整備等支出計(5)	4, 016, 000	4, 011, 250	4, 750	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	$\triangle 4,016,000$	$\triangle 4,011,250$	△4, 750	
そのい	収					
その他の活動による収支	入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
動に	支出					
よる	Щ	その他の活動支出計(8)	0	0		
峑		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
	予值	請費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2, 486, 200	2, 522, 375	△36, 175	
Г	前担	用末支払資金残高(12)	12, 906, 154	12, 906, 154	0	
		明末支払資金残高(11)+(12)	15, 392, 354	15, 428, 529		
	<u> </u>	1/1-7	10,000,001	10, 150, 050		

[※]本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第一号第三様式 (第十七条第四項関係)

法 人名 : 社会福祉法人 長光福祉会

		勘定科目	まこと保育園	本部	合計	内部取引消去	事業区分合計	
		保育事業収入	88, 768, 960		88, 768, 960		88, 768, 960	
a	収入	受取利息配当金収入	13,724	232	13, 956		13, 956	
事業活動		事業活動収入計(1)	88, 782, 684	232	88, 782, 916	0	88, 782, 916	
活動		人件費支出	65, 859, 662		65, 859, 662		65, 859, 662	
		事業費支出	10, 097, 741		10, 097, 741		10, 097, 741	
よる	支出	事務費支出	6, 069, 748	137, 240	6, 206, 988		6, 206, 988	
による収支		支払利息支出	84, 900		84, 900		84, 900	
		事業活動支出計(2)	82, 112, 051	137, 240	82, 249, 291	0	82, 249, 291	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		6, 670, 633	△137, 008	6, 533, 625	0	6, 533, 625	
施	収							
施設整備等	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	
備等	-	設備資金借入金元金償還支出	3, 816, 000		3, 816, 000		3, 816, 000	
によ	支出	固定資産取得支出	195, 250		195, 250		195, 250	
による収支		施設整備等支出計(5)	4,011,250	0	4, 011, 250	0	4,011,250	
<u> </u>		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	$\triangle 4,011,250$	0	$\triangle 4,011,250$	0	△4,011,250	
その	収	拠点区分間繰入金収入		136, 360	136, 360	△136, 360		
他の近	入	その他の活動収入計(7)	0	136, 360	136, 360	△136, 360	0	
動に	支出	拠点区分間繰入金支出	136, 360		136, 360	△136, 360		
の活動による収支	出	その他の活動支出計(8)	136, 360	0	136, 360	△136, 360	0	
収支		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△136, 360	136, 360	0	0	0	
	当期]資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	2, 523, 023	△648	2, 522, 375	0	2, 522, 375	
$\overline{}$		1	10,000,500	F00, 205	10.000 151		10,000,154	
		末支払資金残高(11)	12, 399, 529	506, 625	12, 906, 154	0	12, 906, 154	
$ldsymbol{le}}}}}}$	当期	末支払資金残高(10)+(11)	14, 922, 552	505, 977	15, 428, 529	0	15, 428, 529	

[※]本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

まこと保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位・円)

	<u> </u>	人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会				(単位:円)
		勘定科目	予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
		保育事業収入	88, 784, 000	88, 768, 960	15, 040	
		委託費収入	79, 450, 000	79, 448, 660	1, 340	
		利用者等利用料収入	820, 000	814, 500	5, 500	
		利用者等利用料収入(一般)	820, 000	814, 500	5, 500	
	収	その他の事業収入	8, 514, 000	8, 505, 800	8, 200	
	入	補助金事業収入(公費)	8, 094, 000	8, 094, 000		
		補助金事業収入(一般)	420,000	411,800	8, 200	
		受取利息配当金収入	15,000	13, 724	1, 276	
		受取利息配当金収入	15,000	13, 724	1, 276	
		事業活動収入計(1)	88, 799, 000	88, 782, 684	16, 316	
		人件費支出	65, 875, 000	65, 859, 662	15, 338	
		職員給料支出	30, 260, 000	30, 267, 467	△7, 467	
		職員俸給支出	19, 000, 000	19, 010, 818	△10,818	
		職員諸手当支出	11, 260, 000	11, 256, 649	3, 351	
		職員賞与支出	10, 000, 000	9, 984, 928	15, 072	
		非常勤職員給与支出	17, 740, 000	17, 722, 290	17, 710	
		退職給付支出	445, 000	455, 000	△10,000	
İ		法定福利費支出	7, 430, 000	7, 429, 977	23	
		事業費支出	10, 115, 000	10, 097, 741	17, 259	
事		給食費支出	3, 900, 000	3, 900, 650	△650	
業		保健衛生費支出	80,000	72, 836	7, 164	
事業活動		保育材料費支出	1, 200, 000	1, 203, 700	△3, 700	
1,C		水道光熱費支出	2, 150, 000	2, 146, 111	3, 889	
による収		燃料費支出	5,000	2, 610	2, 390	
収		消耗器具備品費支出	900, 000	893, 350	6, 650	
支		保険料支出	350, 000	346, 320	3, 680	
	支	賃借料支出	1, 530, 000	1, 532, 164	△2, 164	
	出	事務費支出	6, 080, 000	6, 069, 748	10, 252	
		福利厚生費支出	330, 000	325, 567	4, 433	
		職員被服費支出	90, 000	95, 839	△5, 839	
		旅費交通費支出	160, 000	164, 040	△4, 040	
		研修研究費支出	290, 000	283, 190	6, 810	
		事務消耗品費支出	1, 430, 000	1, 428, 554	1, 446	
		印刷製本費支出	290, 000	286, 578	3, 422	
		修繕費支出	1, 010, 000	1, 016, 293	△6, 293	
		通信運搬費支出	350, 000	348, 555	1, 445	
		業務委託費支出	1, 480, 000	1, 477, 466	2, 534	
		手数料支出	100, 000	97, 022	2, 978	
		土地・建物賃借料支出	100,000	100, 000		
		保守料支出	280, 000	272, 910	7, 090	
		雑支出	170,000	173, 734	△3, 734	
		支払利息支出	85,000	84, 900		
		支払利息支出	85, 000	84, 900	100	
		事業活動支出計(2)	82, 155, 000	82, 112, 051	42, 949	
1		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6, 644, 000	6, 670, 633	△26, 633	

まこと保育園拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

		勘定科目	予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
施	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
設整		設備資金借入金元金償還支出	3, 816, 000	3, 816, 000		
施設整備等		設備資金借入金元金償還支出	3, 816, 000	3, 816, 000		
に	支出	固定資産取得支出	200, 000	195, 250		
による収支	Щ	器具及び備品取得支出	200,000	195, 250		
収支		施設整備等支出計(5)	4, 016, 000	4, 011, 250	4, 750	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△4, 016, 000	$\triangle 4,011,250$	△4, 750	
その	収					
他の	入	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	4	拠点区分間繰入金支出	140,000	136, 360	3, 640	
活動による収支	支出	拠点区分間繰入金支出	140, 000	136, 360	3, 640	
るの	I	その他の活動支出計(8)	140, 000	136, 360	3, 640	
支		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△140, 000	△136, 360	△3, 640	
	予備	請費支出(10)				
	当其	月資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2, 488, 000	2, 523, 023	△35, 023	
	前其	用末支払資金残高(12)	12, 399, 529	12, 399, 529	0	
	当其	用末支払資金残高(11)+(12)	14, 887, 529	14, 922, 552	△35, 023	

[※]本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に 区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

本部拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

12	<u>م</u> ر	八 右 · 任去悃他伍八 天儿悃他去				(井 広・11)
		勘定科目	予 算 (A)	決 算 (B)	差異 (A) - (B)	備考
		受取利息配当金収入	200	232	△32	
	収入	受取利息配当金収入	200	232	△32	
事業活動		事業活動収入計(1)	200	232	△32	
活動		事務費支出	142,000	137, 240	4, 760	
		旅費交通費支出	91, 000	91, 000		
による収支	支出	会議費支出	50,000	45, 360	4, 640	
収	ш	手数料支出	1,000	880	120	
文		事業活動支出計(2)	142,000	137, 240	4, 760	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△141,800	△137, 008	△4, 792	
施	収					
施設整備等	入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支					
による収支	出	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
支		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その	(l->	拠点区分間繰入金収入	140, 000	136, 360	3, 640	
他	収入	拠点区分間繰入金収入	140, 000	136, 360	3, 640	
の活動		その他の活動収入計(7)	140,000	136, 360	3, 640	
にト	支出					
による四	出	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
収支		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	140,000	136, 360	3, 640	
	予備	· 情費支出(10)				
	当其	月資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,800	△648	$\triangle 1, 152$	
	前其	用末支払資金残高(12)	506, 625	506, 625	0	
		明末支払資金残高(11)+(12)	504, 825	505, 977		

[※]本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に 区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

法人単位事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
		保育事業収益	88, 768, 960	84, 607, 750	4, 161, 210
サ	益	サービス活動収益計(1)	88, 768, 960	84, 607, 750	4, 161, 210
ービ		人件費	65, 529, 662	61, 905, 038	3, 624, 624
ス		事業費	10, 097, 741	8, 768, 870	1, 328, 871
古動		事務費	6, 206, 988	7, 045, 607	△838, 619
活動増減		減価償却費	10, 327, 054	9, 956, 389	370, 665
の		国庫補助金等特別積立金取崩額	△3, 461, 642	$\triangle 3, 461, 642$	
部		サービス活動費用計(2)	88, 699, 803	84, 214, 262	4, 485, 541
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	69, 157	393, 488	△324, 331
サー		受取利息配当金収益	13, 956	539	13, 417
ビフ	収益	その他のサービス活動外収益		3,000	$\triangle 3,000$
ビス活動		サービス活動外収益計(4)	13, 956	3, 539	10, 417
外外	費用	支払利息	84, 900	92, 100	△7, 200
	用	サービス活動外費用計(5)	84, 900	92, 100	△7, 200
の部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△70, 944	△88, 561	17, 617
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△1, 787	304, 927	△306, 714
	収				
特別増	収益	特別収益計(8)	0	0	(
増減		固定資産売却損・処分損		1	Δ1
減の部	角	特別費用計(9)	0	1	△1
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	Δ1	1
当期	活動	動増減差額(11)=(7)+(10)	△1, 787	304, 926	△306, 713
繰	前期	月繰越活動増減差額(12)	69, 565, 724	66, 060, 798	3, 504, 926
	当期	用末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	69, 563, 937	66, 365, 724	3, 198, 213
動増	基本	□金取崩額(14)	0	0	(
減	その)他の積立金取崩額(15)	0	6, 700, 000	△6, 700, 000
差額の	その)他の積立金積立額(16)	0	3, 500, 000	△3, 500, 000
部	次期	J繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	69, 563, 937	69, 565, 724	$\triangle 1,787$

[※]本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

社会福祉事業区分 事業活動内訳表

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

文 第二号第三様式 (第二十三条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

12		八 名 · 社云悃怔伝入 女儿悃怔云			_			(去瓜・11)
		勘定科目	まこと保育園	本部	合計	内部取引消去	事業区分合計	
	収	保育事業収益	88, 768, 960		88, 768, 960		88, 768, 960	
サ	益	サービス活動収益計(1)	88, 768, 960	0	88, 768, 960	0	88, 768, 960	
 <u> </u>		人件費	65, 529, 662		65, 529, 662		65, 529, 662	
ス		事業費	10, 097, 741		10, 097, 741		10, 097, 741	
活動増	費	事務費	6, 069, 748	137, 240	6, 206, 988		6, 206, 988	
増	用	減価償却費	10, 327, 054		10, 327, 054		10, 327, 054	
減 の		国庫補助金等特別積立金取崩額	△3, 461, 642		△3, 461, 642		△3, 461, 642	
部		サービス活動費用計(2)	88, 562, 563	137, 240	88, 699, 803	0	88, 699, 803	
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	206, 397	$\triangle 137, 240$	69, 157	0	69, 157	
サー	収益	受取利息配当金収益	13, 724	232	13, 956		13, 956	
ビス活動外増減の		サービス活動外収益計(4)	13, 724	232	13, 956	0	13, 956	
動外	費	支払利息	84, 900		84, 900		84, 900	
増減	角	サービス活動外費用計(5)	84, 900	0	84, 900	0	84, 900	
の部	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△71, 176	232	△70, 944	0	△70, 944	
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	135, 221	△137, 008	△1, 787	0	△1, 787	
	収	拠点区分間繰入金収益		136, 360	136, 360	△136, 360		
特別	益	特別収益計(8)	0	136, 360	136, 360	△136, 360	0	
増減	費	拠点区分間繰入金費用	136, 360		136, 360	△136, 360		
の部	用	特別費用計(9)	136, 360	0	136, 360	△136, 360	0	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△136, 360	136, 360	0	0	0	
当期	用活動	h増減差額(11)=(7)+(10)	△1, 139	△648	△1, 787	0	△1, 787	
繰	前期	R繰越活動増減差額(12)	69, 070, 349	495, 375	69, 565, 724	0	69, 565, 724	
	当期	末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	69, 069, 210	494, 727	69, 563, 937	0	69, 563, 937	
(1)		金取崩額(14)	0	0	0	0	0	
左	その)他の積立金取崩額(15)	0	0	0	0	0	
額の	その)他の積立金積立額(16)	0	0	0	0	0	
部	次期網	· 基础活動增減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	69, 069, 210	494, 727	69, 563, 937	0	69, 563, 937	

^{**}本様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。

まこと保育園拠点区分 事業活動計算書

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

法	人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会			(単位:P
	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
	保育事業収益	88, 768, 960	84, 607, 750	4, 161, 21
	委託費収益	79, 448, 660	75, 445, 150	4, 003, 51
	利用者等利用料収益	814, 500	1, 080, 000	$\triangle 265, 50$
収	利用者等利用料収益(一般)	814, 500	1, 080, 000	$\triangle 265, 50$
益	その他の事業収益	8, 505, 800	8, 082, 600	423, 2
	補助金事業収益(公費)	8, 094, 000	7, 749, 000	345, 0
	補助金事業収益(一般)	411, 800	333, 600	78, 2
	サービス活動収益計(1)	88, 768, 960	84, 607, 750	4, 161, 2
	人件費	65, 529, 662	61, 905, 038	3, 624, 6
	職員給料	30, 267, 467	24, 717, 387	5, 550, 0
	職員俸給	19, 010, 818	18, 417, 600	593, 2
	職員諸手当	11, 256, 649	6, 299, 787	4, 956, 8
	職員賞与	7, 054, 928	9, 882, 289	$\triangle 2,827,3$
	賞与引当金繰入	2, 600, 000	2, 930, 000	△330, 0
	非常勤職員給与	17, 722, 290	16, 788, 354	933, 9
	退職給付費用	455, 000	445, 000	10, 0
	退職給付費用	455, 000	445, 000	10, 0
	法定福利費	7, 429, 977	7, 142, 008	287, 9
	事業費	10, 097, 741	8, 768, 870	1, 328, 8
	給食費	3, 900, 650	3, 658, 620	242, 0
	保健衛生費	72, 836	78, 861	△6, 0
	保育材料費	1, 203, 700	1, 286, 647	△82, 9
	水道光熱費	2, 146, 111	1, 476, 880	669, 2
	燃料費	2, 610		2, 6
	消耗器具備品費	893, 350	853, 055	40, 2
	保険料	346, 320	299, 750	46, 5
	賃借料	1, 532, 164	1, 109, 873	422, 2
費用	雑費		5, 184	$\triangle 5, 1$
用	事務費	6, 069, 748	6, 908, 007	△838, 2
	福利厚生費	325, 567	306, 444	19, 1
	職員被服費	95, 839	69, 632	26, 2
	旅費交通費	164, 040	285, 040	△121, 0
	研修研究費	283, 190	430, 916	$\triangle 147, 7$
	事務消耗品費	1, 428, 554	1, 041, 888	386, 6
	印刷製本費	286, 578	193, 521	93, 0
	修繕費	1, 016, 293	2, 224, 054	$\triangle 1, 207, 7$
	通信運搬費	348, 555	323, 055	25, 5
	業務委託費	1, 477, 466	1, 317, 650	159, 8
	手数料	97, 022	75, 432	21,
	土地・建物賃借料	100,000	100, 000	
	租税公課		400	Δ,
	保守料	272, 910	371, 910	△99, 0
	維費	173, 734	168, 065	5, 6
	減価償却費	10, 327, 054	9, 956, 389	370, 6
	減価償却費	10, 327, 054	9, 956, 389	370,
	国庫補助金等特別積立金取崩額	$\triangle 3, 461, 642$	$\triangle 3, 461, 642$	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△3, 461, 642	$\triangle 3, 461, 642$	
	サービス活動費用計(2)	88, 562, 563	84, 076, 662	4, 485, 9
1	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	206, 397	531, 088	△324, 6

まこと保育園拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

(単位:円)

$\overline{}$					
		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
サ		受取利息配当金収益	13, 724	535	13, 189
1	収益	受取利息配当金収益	13, 724	535	13, 189
ビス活動外増減の	ш	サービス活動外収益計(4)	13, 724	535	13, 189
動		支払利息	84, 900	92, 100	△7, 200
増	費用	支払利息	84, 900	92, 100	△7, 200
) 13	サービス活動外費用計(5)	84, 900	92, 100	△7, 200
部		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△71, 176	$\triangle 91,565$	20, 389
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	135, 221	439, 523	△304, 302
	収益				
	益	特別収益計(8)	0	0	0
特		固定資産売却損・処分損		1	△1
特別増減		器具及び備品売却損・処分損		1	$\triangle 1$
減の	費用	拠点区分間繰入金費用	136, 360	108, 280	28, 080
部) 11	拠点区分間繰入金費用	136, 360	108, 280	28, 080
		特別費用計(9)	136, 360	108, 281	28, 079
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△136, 360	△108, 281	△28, 079
当其	月活!	動増減差額(11)=(7)+(10)	△1, 139	331, 242	△332, 381
緼	前其	用繰越活動増減差額(12)	69, 070, 349	65, 539, 107	3, 531, 242
繰越活動増	当其	用末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	69, 069, 210	65, 870, 349	3, 198, 861
活動	基本	金取崩額(14)	0	0	0
増	その)他の積立金取崩額(15)	0	6, 700, 000	△6, 700, 000
減	仔	R育所施設・設備整備積立金取崩額		6, 700, 000	△6, 700, 000
減差額	その)他の積立金積立額(16)	0	3, 500, 000	△3, 500, 000
\mathcal{O}	仔	R育所施設・設備整備積立金積立額		3, 500, 000	△3, 500, 000
部	次其	用繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	69, 069, 210	69, 070, 349	△1, 139

※本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に 区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

本部拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

12		八			(単位・口
		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A) - (B)
	収				
サ	益	サービス活動収益計(1)	0	0	(
 		事務費	137, 240	137, 600	△360
ス		旅費交通費	91,000	91,000	
活動	費用	会議費	45, 360	29, 880	15, 480
活動増減	用	手数料	880	220	660
0)		維費		16, 500	△16, 500
部		サービス活動費用計(2)	137, 240	137, 600	△360
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△137, 240	△137, 600	360
サ		受取利息配当金収益	232	4	228
	ıl 	受取利息配当金収益	232	4	228
ビス	収益	その他のサービス活動外収益		3, 000	$\triangle 3,000$
活動	- TIIIL	雑収益		3, 000	$\triangle 3,000$
ス活動外増減		サービス活動外収益計(4)	232	3, 004	$\triangle 2,772$
増減	費				
の部	角	サービス活動外費用計(5)	0	0	(
们		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	232	3, 004	$\triangle 2,772$
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△137, 008	△134, 596	$\triangle 2,412$
	ıl	拠点区分間繰入金収益	136, 360	108, 280	28, 080
特	収益	拠点区分間繰入金収益	136, 360	108, 280	28, 080
特別増減		特別収益計(8)	136, 360	108, 280	28, 080
0	費				
部	角	特別費用計(9)	0	0	(
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	136, 360	108, 280	28, 080
		動増減差額(11)=(7)+(10)	△648	△26, 316	25, 668
±rb:		明繰越活動増減差額(12)	495, 375	521, 691	△26, 316
活		明末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	494, 727	495, 375	△648
17		x金取崩額(14)	0	0	(
		つ他の積立金取崩額(15)	0	0	(
σ		つ他の積立金積立額(16)	0	0	(
部	次其	月繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	494, 727	495, 375	△648

[※]本様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略することができるものとする。
※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

法人单位貸借対照表

令和7年3月31日現在

第三号第一様式 (第二十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

	資産(の部		負 債 の 部					
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減		
流動資産	18, 189, 554	16, 419, 517	1, 770, 037	流動負債	9, 177, 025	10, 259, 363	△1, 082, 338		
現金預金	4, 757, 514	7, 729, 617	△2, 972, 103	事業未払金	715, 805	624, 776	91, 029		
事業未収金	11,761,040	7, 609, 900	4, 151, 140	1年以内返済予定設備資金借入 金	3, 816, 000	3, 816, 000			
未収補助金	1, 171, 000	1, 080, 000	91,000	未払費用	708, 480	1, 188, 554	△480, 074		
前払金	500, 000		500,000	預り金	13, 902	11, 623	2, 279		
				職員預り金	1, 322, 838	1, 688, 410	△365, 572		
				賞与引当金	2, 600, 000	2, 930, 000	△330,000		
固定資産	258, 332, 417	268, 464, 221	△10, 131, 804	固定負債	39, 114, 000	42, 930, 000	△3, 816, 000		
基本財産	221, 130, 860	227, 106, 601	△5, 975, 741	設備資金借入金	39, 114, 000	42, 930, 000	△3, 816, 000		
土地	2,600,000	2, 600, 000		負債の部合計	48, 291, 025	53, 189, 363	△4, 898, 338		
建物	218, 530, 860	224, 506, 601	△5, 975, 741	純	資 産	の音	ß		
その他の固定資産	37, 201, 557	41, 357, 620	△4, 156, 063	基本金	15, 805, 881	15, 805, 881			
構築物	10, 507, 372	11, 798, 469	△1, 291, 097	基本金	15, 805, 881	15, 805, 881			
器具及び備品	4, 105, 902	6, 551, 955	△2, 446, 053	国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128	124, 822, 770	△3, 461, 642		
ソフトウェア	1, 088, 283	1, 507, 196	△418, 913	国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128	124, 822, 770	△3, 461, 642		
人件費積立資産	4,000,000	4,000,000		その他の積立金	21, 500, 000	21, 500, 000			
修繕積立資産	2,000,000	2, 000, 000		人件費積立金	4, 000, 000	4,000,000			
保育所施設・設備整備積立資産	15, 500, 000	15, 500, 000		修繕積立金	2,000,000	2,000,000			
				保育所施設・設備整備積立金	15, 500, 000	15, 500, 000			
				次期繰越活動増減差額	69, 563, 937	69, 565, 724	△1, 787		
				(うち当期活動増減差額)	△1, 787	304, 926	△306, 713		
				純資産の部合計	228, 230, 946	231, 694, 375	△3, 463, 429		
資産の部合計	276, 521, 971	284, 883, 738	△8, 361, 767	負債及び純資産の部合計	276, 521, 971	284, 883, 738	△8, 361, 767		

[※]本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

第三号第三様式 (第二十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

法 人 名 : 任会福祉法人 長光福祉		ı				(単位:
勘定科目	まこと保育園	本部	合計	内部取引消去	事業区分計	
流動資産	17, 683, 577	505, 977	18, 189, 554		18, 189, 554	
現金預金	4, 251, 537	505, 977	4, 757, 514		4, 757, 514	
事業未収金	11, 761, 040		11, 761, 040		11, 761, 040	
未収補助金	1, 171, 000		1, 171, 000		1, 171, 000	
前払金	500,000		500, 000		500, 000	
固定資産	258, 332, 417		258, 332, 417		258, 332, 417	
基本財産	221, 130, 860		221, 130, 860		221, 130, 860	
土地	2,600,000		2,600,000		2, 600, 000	
建物	218, 530, 860		218, 530, 860		218, 530, 860	
その他の固定資産	37, 201, 557		37, 201, 557		37, 201, 557	
構築物	10, 507, 372		10, 507, 372		10, 507, 372	
器具及び備品	4, 105, 902		4, 105, 902		4, 105, 902	
ソフトウェア	1, 088, 283		1, 088, 283		1, 088, 283	
人件費積立資産	4,000,000		4,000,000		4, 000, 000	
修繕積立資産	2,000,000		2,000,000		2, 000, 000	
保育所施設·設備整備積立資産	15, 500, 000		15, 500, 000		15, 500, 000	
資産の部合計	276, 015, 994	505, 977	276, 521, 971	0	276, 521, 971	
流動負債	9, 177, 025		9, 177, 025		9, 177, 025	
事業未払金	715, 805		715, 805		715, 805	
1年以内返済予定設備資金借入金	3, 816, 000		3, 816, 000		3, 816, 000	
未払費用	708, 480		708, 480		708, 480	
預り金	13, 902		13, 902		13, 902	
職員預り金	1, 322, 838		1, 322, 838		1, 322, 838	
賞与引当金	2,600,000		2,600,000		2, 600, 000	
国定負債 固定負債	39, 114, 000		39, 114, 000		39, 114, 000	
設備資金借入金	39, 114, 000		39, 114, 000		39, 114, 000	
負債の部合計	48, 291, 025	0	48, 291, 025	0	48, 291, 025	
基本金	15, 794, 631	11, 250	15, 805, 881		15, 805, 881	
基本金	15, 794, 631	11, 250	15, 805, 881		15, 805, 881	
国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128		121, 361, 128		121, 361, 128	
国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128		121, 361, 128		121, 361, 128	
その他の積立金	21, 500, 000		21, 500, 000		21, 500, 000	
人件費積立金	4,000,000		4,000,000		4,000,000	
修繕積立金	2,000,000		2,000,000		2, 000, 000	
保育所施設・設備整備積立金	15, 500, 000		15, 500, 000		15, 500, 000	
火期繰越活動増減差額	69, 069, 210	494, 727	69, 563, 937		69, 563, 937	
(うち当期活動増減差額)	△1, 139	△648	△1, 787		△1, 787	
純資産の部合計	227, 724, 969	505, 977	228, 230, 946	0		
負債及び純資産の部合計	276, 015, 994	505, 977	276, 521, 971	0		

[※]本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等 償却原価法 (定額法) ・上記以外の有価証券で時価のあるもの 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物、構築物、機械及び装置、車輌運搬具、器具及び備品、ソフトウェア 定額法 ・リース資産
- 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
- 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産通常の賃貸借に係る方法に準じた会計処理によっている(3)引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 計上なし ・賞与引当金 夏季賞与支給見込額の3分の2を計上している

2. 法人で採用する退職給付制度

当法人は独)福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用している

3. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

- 当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。
 (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式)
 (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式)
 当法人では、社会福祉事業のみ実施しているため作成していない。
 (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
 (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式)
 当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
 (5) 収入事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式 第2号第3様式 第3号第3様式)
 - (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式) 当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容アまこと保育園(社会福祉事業)
- イ 本部 (社会福祉事業)

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	本財産の種類 前期末残高 当期増加額		当期減少額	当期末残高
(基) 土地	2, 600, 000			2, 600, 000
(基)建物	224, 506, 601		5, 975, 741	218, 530, 860
合 計	227, 106, 601	0	5, 975, 741	221, 130, 860

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地	2,600,000 円
園舎	215, 928, 641 円
学童園舎	2,602,219 円
計	221, 130, 860 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構	設備資金借入金	42, 930, 000 円
	計	42, 930, 000 円

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	2, 600, 000		2, 600, 000
(基)建物	266, 933, 664	48, 402, 804	218, 530, 860
構築物	13, 817, 300	3, 309, 928	10, 507, 372
器具及び備品	18, 794, 284	14, 688, 382	4, 105, 902
合 計	302, 145, 248	66, 401, 114	235, 744, 134

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	11, 761, 040		11, 761, 040
未収補助金	1, 171, 000		1, 171, 000
合 計	12, 932, 040	0	12, 932, 040

- 9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし
- 10. 関連当事者との取引の内容 該当なし
- 11. 重要な偶発債務 該当なし
- 12. 重要な後発事象 該当なし
- 13. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け 該当なし
- 14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び 純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

まこと保育園拠点区分 貸借対照表

令和7年3月31日現在

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

資産の部				負債	の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	17, 683, 577	15, 912, 892	1, 770, 685	流動負債	9, 177, 025	10, 259, 363	△1, 082, 338
現金預金	4, 251, 537	7, 222, 992	△2, 971, 455	事業未払金	715, 805	624, 776	91, 029
事業未収金	11, 761, 040	7, 609, 900	4, 151, 140	1年以内返済予定設備資金借入 金	3, 816, 000	3, 816, 000	
未収補助金	1, 171, 000	1, 080, 000	91,000	未払費用	708, 480	1, 188, 554	△480, 074
前払金	500, 000		500,000	預り金	13, 902	11, 623	2, 279
				職員預り金	1, 322, 838	1, 688, 410	△365, 572
				賞与引当金	2,600,000	2, 930, 000	△330,000
固定資産	258, 332, 417	268, 464, 221	△10, 131, 804	固定負債	39, 114, 000	42, 930, 000	△3, 816, 000
基本財産	221, 130, 860	227, 106, 601	△5, 975, 741	設備資金借入金	39, 114, 000	42, 930, 000	△3,816,000
土地	2, 600, 000	2, 600, 000		負債の部合計	48, 291, 025	53, 189, 363	△4, 898, 338
建物	218, 530, 860	224, 506, 601	△5, 975, 741	純	資 産	の音	
その他の固定資産	37, 201, 557	41, 357, 620	△4, 156, 063	基本金	15, 794, 631	15, 794, 631	
構築物	10, 507, 372	11, 798, 469	△1, 291, 097	基本金	15, 794, 631	15, 794, 631	
器具及び備品	4, 105, 902	6, 551, 955	△2, 446, 053	国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128	124, 822, 770	△3, 461, 642
ソフトウェア	1, 088, 283	1, 507, 196	△418 , 913	国庫補助金等特別積立金	121, 361, 128	124, 822, 770	△3, 461, 642
人件費積立資産	4,000,000	4,000,000		その他の積立金	21, 500, 000	21, 500, 000	
修繕積立資産	2,000,000	2, 000, 000		人件費積立金	4,000,000	4,000,000	
保育所施設・設備整備積立資産	15, 500, 000	15, 500, 000		修繕積立金	2,000,000	2,000,000	
				保育所施設・設備整備積立金	15, 500, 000	15, 500, 000	
				次期繰越活動増減差額	69, 069, 210	69, 070, 349	△1, 139
				(うち当期活動増減差額)	△1, 139	331, 242	△332, 381
				純資産の部合計	227, 724, 969	231, 187, 750	△3, 462, 781
資産の部合計	276, 015, 994	284, 377, 113	△8, 361, 119	負債及び純資産の部合計	276, 015, 994	284, 377, 113	△8, 361, 119

[※]本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等 償却原価法 (定額法) ・上記以外の有価証券で時価のあるもの 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物、構築物、機械及び装置、車輌運搬具、器具及び備品、ソフトウェア 定額法 ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

- 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産通常の賃貸借に係る方法に準じた会計処理によっている(3)引当金の計上基準

- ・退職給付引当金 計上なし ・賞与引当金 夏季賞与支給見込額の3分の2を計上している

2. 採用する退職給付制度

当法人は独)福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用している

3. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) まこと保育園計算書類 (会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式) (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))
- サービス区分が1つのため、作成していない (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑩))
- サービス区分が1つのため、作成していない

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	2, 600, 000			2, 600, 000
(基)建物	224, 506, 601		5, 975, 741	218, 530, 860
合 計	227, 106, 601	0	5, 975, 741	221, 130, 860

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地	2,600,000 円
園舎	215, 928, 641 円
学童園舎	2,602,219 円
計	221, 130, 860 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

福祉医療機構	設備資金借入金	42, 930, 000 円
	計	42, 930, 000 円

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	2, 600, 000		2, 600, 000
(基)建物	266, 933, 664	48, 402, 804	218, 530, 860
構築物	13, 817, 300	3, 309, 928	10, 507, 372
器具及び備品	18, 794, 284	14, 688, 382	4, 105, 902
合 計	302, 145, 248	66, 401, 114	235, 744, 134

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	11, 761, 040		11, 761, 040
未収補助金	1, 171, 000		1, 171, 000
合 計	12, 932, 040	0	12, 932, 040

- 9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 該当なし
- 10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び 純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

本部拠点区分 貸借対照表

令和7年3月31日現在

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

法 人 名 : 社会福祉法人 長光福祉会

資産の部				負 債	の部		
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	505, 977	506, 625	△648	流動負債			
現金預金	505, 977	506, 625	△648				
固定資産				固定負債			
基本財産				負債の部合計	0	0	0
その他の固定資産				純	資 産	の音	%
				基本金	11, 250	11, 250	
				基本金	11, 250	11, 250	
				国庫補助金等特別積立金			
				その他の積立金			
				次期繰越活動増減差額	494, 727	495, 375	△648
				(うち当期活動増減差額)	△648	△26, 316	25, 668
				純資産の部合計	505, 977	506, 625	△648
資産の部合計	505, 977	506, 625	△648	負債及び純資産の部合計	505, 977	506, 625	△648

[※]本様式は、勘定科目の大区分及び中区分を記載するが、必要のない中区分の勘定科目は省略することができる。 ※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、適当な科目を追加できるものとする。

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券等 償却原価法 (定額法) ・上記以外の有価証券で時価のあるもの 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・建物、構築物、機械及び装置、車輌運搬具、器具及び備品、ソフトウェア 定額法 ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

- 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産通常の賃貸借に係る方法に準じた会計処理によっている(3)引当金の計上基準
- ・退職給付引当金 計上なし・賞与引当金 計上なし
- 2. 採用する退職給付制度

当法人は独)福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用している

3. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) 本部計算書類 (会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式) (2) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))
- サービス区分が1つのため、作成していない
- (3) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑪)) サービス区分が1つのため、作成していない
- 4. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

- 5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし
- 6. 担保に供している資産

該当なし

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 重要な後発事象

該当なし

9. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び 純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし